

Datapipe社、クラウド ベースのストレージ構想に FASTTier™テクノロジー 搭載NST5000を採用

大手ITサービス企業、ハイパフォーマンス、高容量のNexsanユニファイド・ストレージシステムのメリットを活用

NEWS 2012年3月20日

カリフォルニア州サウザンドオークス、2012年3月20日 - ディスクベースのデータストレージシステムのプロバイダー、Nexsanは、本日、ミッションクリティカルなITサービスの大手プロバイダー、Datapipe社によるクラウドをベースとしたストレージ構想に、Nexsan NST5000ユニファイド・ストレージシステムが使用されることになったと発表しました。NST5000は、Nexsan FASTTier™テクノロジーによって提供されるエンタープライズクラスの機能とハイパフォーマンスを必要とするクラウドベースの環境に理想的に適しています。

Datapipe社は、薬品、金融サービス、医療、小売りなど幅広い業界の顧客にサービス提供を行っている信頼あるITサービスプロバイダーであり、クラウドでの管理ストレージに関する積極的なシステムを構築しています。ハードウェア障害や人為ミスが発生した場合にミッションクリティカルなデータを保護するために設計されたDatapipe社のクラウドベース管理によるストレージソリューションは、さまざまな中規模企業のデータ保護において重要なバックボーンとなっています。そのクラウド構想を支えるストレージソリューションの選択とあつてはDatapipe社も妥協することはできず、ハイパフォーマンス、すぐれた信頼性、そしてランダムI/Oワークロードに対応するフレキシビリティが要求されました。

ソリューションの選択にあたり、Datapipe社は、同社の信頼する販売代理店であるRADirect社 (www.rad-direct.com.) に相談しました。

「Datapipe社は、顧客のニーズに対応する高品質ソリューションの選択を自負するソリューションプロバイダーです」と、RADirect社のシニアアカウントマネージャー、Stephanie VanDerHeide氏は言います。

「Datapipe社は、あらゆるソリューションを選ぶ前に、導入前評価を行って、それがパフォーマンス、機能性、容量の要件を満たしていることを確認します。そして、私たちの期待を超え、彼らのクラウドインフラに理想的なソリューションとなることが実証されたNexsan NST5000を選んだのです」

NSTユニファイド・ストレージシステムはFASTTier™テクノロジーを装備し、DRAMとフラッシュベースのソリッドステートメモリを利用してキャッシングと階層化を最適化します。FASTTier™は、ハードディスクと共に、実環境でのランダムI/Oパフォーマンスを3倍に高め、さらに高いパフォーマンス能力を備えたIT環境を実現します。この新しいNSTシステムは、FASTTier™の最新式ソフトウェアと、最大24個のXeon CPUコア、192GBのDRAM、12個の専用RAIDエンジン、そして最大1PBのストレージ容量を組み合わせたものになっています。FASTTier™は100GB~2.8TBの拡張が可能で、これによって、煩雑な操作を行ったり、別の管理ソフトウェアを導入せず、NSTシステムが一連の作業全体を管理し、さらに、高IOPSと少ない待ち時間でパフォーマンスを向上させることができます。NSTストレージシステムによって、仮想化インフラ、データベース、電子メールサーバまたはクラウド展開において、15K SASハードディスクドライブでしか手に入れることのできなかつたパフォーマンスをSATAドライブで実現し、さらに、15K SASドライブを使用すれば、かつてない新しいレベルのパフォーマンスを実現することができるのです。

実際に使用したDatapipe社は、彼らのクラウドストレージ環境にNST5000が適していることを発見しました。特に魅力だったのは、このソリューションに高容量の3TB SATAドライブを使用すると、3倍のパフォーマンスと超高容量の両方が得られることでした。また、今回のDatapipe社の選択を裏付ける要因の1つとして、NexsanのFASTTier™テクノロジーを挙げるすることができます。FASTTier™は利用者に意識させないように作動し、ランダムI/Oワークロードの需要に対応してより高いパフォーマンスを提供します。

「FASTier™は、私たちが試した他のストレージソリューションからNST5000を一歩リードさせた『秘密のソース』です」と、Datapipe社のITサービス部門ストレージ管理者、Sanford “Sam” Coker氏は言います。

「Nexsanのテクノロジーがビジネスを大きく変え、私たちやお客様に大きな恩恵を与えることになりました」

Datapipe社は、長きにわたるNexsanの顧客であり、また、バックアップ、リカバリアプリケーション用に、自社のデータセンターのNexsan E60とSATABeastストレージシステムに膨大な量のデータを保管しています。しかし、同社のクラウド環境における多様な非構造化ファイルデータに対応するには、NST5000が理想的なオプションであることが証明されました。その理由は以下のとおりです。

- 基盤となるSATAドライブのランダムI/Oパフォーマンスを3倍に引き上げるFASTier™テクノロジー
- データセンターのフロアスペースを最大限に活用することができる高密度フォームファクターによる高容量ストレージ
- パフォーマンスと容量を個別に拡張することができるNexsan Flexible Scalability™
- エンタープライズクラスの信頼性とフォールトトレラント

「クラウドベースの環境における動的データの高容量ストレージ要件については、I/Oワークロードの動的な柔軟性に対応できるハイパフォーマンスなストレージソリューションを手に入れることが重要です」と、Nexsanのマーケティング部門シニアバイスプレジデント、Victoria Grey氏は言います。「その点がNexsanの革新的なFASTier™テクノロジーの優位点です。クラウドベースのインフラのために、容量を犠牲にすることなく、必要なパフォーマンスを提供してくれます」

Nexsanについて

Nexsanは1999年以来、海外エンタープライズ市場で10年以上にわたり、世界中で33,000システム以上、11,000社以上のお客様の導入実績を持つ、先進のディスクベースおよびハイブリッドストレージブランドです。2013年より、イメーションの事業ポートフォリオに加わりました。Nexsanストレージシステムは、仮想化、クラウド化によりデータストレージ市場が高成長する分野に向けて、高密度、低消費電力、低コストなど優れた特長を持つ信頼性の高い製品です。イメーションは今後も、世界中に広がるソリューションプロバイダ、VAR、システムインテグレータのネットワークを通じてNexsan製品を提供していきます。

- (Imation) (Nexsan) (Nexsanロゴ) は、Imation社の商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名等は各社の登録商標または商標です。
- このカタログに掲載した製品は全てオープン価格です。
- 仕様、価格、サービスは予告なく変更することがあります。

イメーション株式会社

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-52-2 青山オーバルビル11F
<http://www.imation.co.jp>

2013年9月発行

お問合せ先

NCLC

エヌ・シー・エル・コミュニケーション株式会社

<http://www.nclc.co.jp>

〒150-6027 東京都渋谷区恵比寿4丁目20番3号

恵比寿ガーデンプレイスタワー27階

電話:03-5447-8512 E-mail:storage@nclc.co.jp